

## 令和6年度事業計画

### 〔基本方針〕

関西国際空港は、現在、日本人旅客の回復は遅れているものの、旺盛なインバウンド需要により、外国人旅客数が2019年実績を上回るなど、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況から脱却し、成長軌道に戻りつつある。

こうした状況の中、2025年大阪・関西万博の成功を支え、その後の関西の持続的な成長に向けて、関空の容量拡張に必要となる新たな飛行経路の導入が、先般の関西3空港懇談会において合意された。この経路の導入にあたっては、安全性の確保を前提に、住民の生活環境への影響に最大限配慮し、環境監視体制の強化などを進めるとともに、空港と地域が共生し、ともに発展することが重要である。

このような認識のもと、関空が世界のゲートウェイ空港としての役割を果たしていけるよう、国に対し、空港内事業者の人材確保に向けた支援や最新機器の導入による空港内手続きの効率化、さらには、新飛行経路の導入にあたり、飛行高度を引き上げる運用努力をはじめとする地元要請の確実な履行や空港近隣地域の活性化策への支援などを求めていく。

また、本協議会の取組として、令和6年度は、前年度の主な取組を継続、深化させることとし、特に、地域と空港の共生関係の構築に向け、空港がもたらす効果を地域へ波及させていく取組に注力していく。また、関空において、人手不足が成長の妨げにならないよう、空港内事業者が行う人材確保に向けた取組を引き続き支援していくとともに、万博とその後の成長に向け、関空の利用促進に取り組んでいく。

こうした取組を通じ、関西そして我が国にとって重要な成長エンジンである関空の成長を後押ししていく。

## I 各種会議等の開催及び要望活動の実施

- (1) 総会の開催
- (2) 理事会の開催
- (3) 理事・特別参与・参与団体担当課長会議（事務局会議）の開催
- (4) 要望活動の実施 等

## II 広報活動の実施

- (1) ホームページ及びメールマガジンによる情報発信
  - ・本協議会の活動状況のほか、関空や航空会社、地域振興に関する取組、各自治体の観光情報等の情報発信ツールとなるホームページの運営を行うとともに、メールマガジンを配信する。
- (2) PRパンフレット等の作成
  - ・本協議会のPRパンフレット等を作成し、会議や国への要望活動、プロモーション活動等を行う際に配付する。

## III 管理運営

本協議会の運営を行い、必要な事務局経費の経理処理を行う。

## IV 関西国際空港ゲートウェイ機能強化促進事業

関空のさらなる成長に向け、「航空会社等と連携した利用促進」を進めるとともに、地域と空港の共生関係を構築し、関空が立地する経済効果を地域に波及させていくため「関空の立地効果波及推進」に取り組む。

- (1) 万博とその後の成長に向けた利用促進
  - ・関空のさらなる成長に向け、航空会社と連携した関空路線のPR事業や海外プロモーション等、利用促進に取り組む。
- (2) 関空の立地効果波及推進
  - ・関空立地の経済的効果が十分享受できていない地域に対し、その効果を波及させるために、関係自治体等と連携し、関空の旅客・貨物需要がもたらす経済的効果を、地域に取り込む事業を実施する。
  - ・関空近隣地域へのインバウンド誘客促進のため、観光DMOや関係機関等と連携し、海外から関西への招聘旅行や、海外での旅行商談会への参加など、商品造成に向けた

取組を実施する。

(3) 関空機能の維持に必要な取組

- ・ 空港内事業者の人手不足が、関空成長のボトルネックとならないよう、空港内事業者が行う人材確保に向けた取組を支援する。
- ・ さらに、空港運営に必要な関西各地を結ぶ関空アクセスに対し、支援を実施する。